令和5年度（2023年度）モニタリングシート

施設名	北野 学童保育所

視点		評価項目		6月 所管課評価	6月 所管課コメント	6月 指定管理者自己評価（コメント）	9月 所管課評価	9月 所管課コメント	9月 指定管理者自己評価（コメント）	12月 所管課評価	12月 所管課コメント	12月 指定管理者自己評価（コメント）	所管課期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置（常勤数、非常勤数、加配数）・放課後児童支援員	出席児童数に見合った職員配置であるか。また、放課後児童支援員は事業計画どおり配置されているか 【日報】	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B 適正に配置をしている。	B		B	B		B	B		B
		月報（学童保育状況報告書）・日報（育成日誌兼業務記録）を作成しているか		B	適切に作成している。	B 毎日滞りなく作成し、責任者が確認・押印を行っている。	B		B	B		B	B		B
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B 適正に行っている。	B		B	B		B	B		B
			延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書綴】	B	適正に徴収されている。	B 徴収は確実に行っている。 収支の記録も適正に行っている。	B		B	B		B	B		B
		収支計画が適正であること	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか 【給与規程・賃金台帳・事業計画書（収支計画）・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B 適正に行っている。	B		B	B		B	B		B
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】	B	法人独自の研修や施設内研修として事故対応研修や全員参加の児童対応研修を実施している。	B 適正に行っている。	B		B 八王子市からの案内の研修等を中心に3件受講。	B		B 八王子市からの案内の研修、社外研修を中心に3件受講。	B		B 都や市から案内の研修受講や社内・外・地域の関係機関の研修等、受講した。
			保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか 【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B 適正に配置している。	B		B	B		B	B		B 職員の配置変更が生じた時期もあったが、後任者への引継ぎ期間を設け、保護者や児童に対しても周知をして運営が安定するよう努めた。
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B 健全な状態である。	B		B	B		B	B		B
			業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置、水回り清掃委託が行われている。	B 業務の一括委託は行っていない。	B		B	B		B	B		B
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか		B	適切に処理されている。	B 入退所関係書類については連絡日に確実に提出をしている。	B		B	B		B	B		B
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開所日数、開所時間は守られていたか 【日報、月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B 適正に開所している。	B		B	B		B	B		B
		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表（なければそれに準ずるもの）・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B 文書は種類に応じて分類し、適正にファイリングしている。	B		B	B		B	B		B
			設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか 【事業報告書・実地調査】	A	日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。また、既存のレイアウトから、不要な物を廃棄し、事務スペースを確保するとともに、水回りの清掃委託を実施し、環境整備に努めている。	B 適正に行っている。	B	日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B	B		B	B		B
			備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B 適正に行っている。	B		B	B		B	B		B
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は3．0以上である。	
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか		B	児童の情報共有や安全対策を双方で協力して行い、放課後子ども教室へは毎日積極的に参加している。さらに学童と放課後子ども教室の相互間交流を行っている。	B 放課後子ども教室の行事の相互参加、事故発生時の共有、安全対策の打ち合わせを実施した。	A	運営1年目ながら、放課後子ども教室運営団体と児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力している。放課後子ども教室に自由に参加できる柔軟な仕組みを取っているほか、「工作イベント」、「水書道」など学童保育所としても積極的に参加しているところを評価する。	B イベントへの参加、スポーツプログラムに関する打ち合わせを実施。	B	児童の情報共有や安全対策を双方で協力して行い、放課後子ども教室へは積極的に参加している。さらに学童と放課後子ども教室の共通イベントを通して相互間交流を行っている。	B 定期開催イベントへの参加、11月に放課後子ども教室の「やきいもをたべよう！」に参加し、終了後に校庭の清掃を手伝った。	B		A 放課後子ども教室と毎日情報共有し、児童を安全に見守れる環境づくりを共に行った。また、放課後子ども教室主催の行事に学童の児童も多く参加が出来るように、周知、当日の運営配慮等柔軟に対応した。
		利用者からの苦情処理の体制がとれていること	苦情解決の体制（解決責任者の設置・受付担当者の設置）を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成し職員間で共有するなど適切な対応がされている。	B 苦情解決の体制は整備している。 苦情・相談記録は、ノートにまとめ職員間で共有を行っている。	B		B	B		B	B		B 今年度あった相談事項について、対応方法を整理して職員間で共有・協議した。
		利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	保護者（会）とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	B	適切に行われている。	B 保護者会との懇談会を実施し、意見交換を行った。 施設内に活動を周知するコーナーを設けた。 毎月おたよりを発行している。	B		B 8月の行事、9月の地域のお祭りで保護者会に協力頂いた。	B		B 12月の行事で保護者会に協力頂いた。	B		A 毎月おたよりを発行して児童の様子や連絡事項を発信した。大きな行事を開催した際は、玄関にポスターを掲示し、参加出来なかった児童・家庭向けにも発信した。保護者会には行事実施に協力いただいたり、今年度で退所する児童にプレゼントを用意していただいたりした。
		学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターや児童館との連携を図っている。また子ども食堂との連携による行事の拡大・拡充について準備段階である。	B 学校、放課後子ども教室、北野児童館、北野子ども食堂、北野図書館と交流連携の打診を行った。	A	学校とは、日頃から配慮が必要な児等童の情報共有を頻繁に行い関係性が良好である。これにより、曜日により空き教室を借用し広いスペースでの保育を実施できている。また、地域とは児童館を中心にゲーム備品の借用や児童館主催の「北野フェス」への参加など、積極的に地域の一員としての取り組みを評価する。	B 夏休みの給食を10日実施。 学校の空き教室を借り、活動空間の拡充、行事を開催。 8月の行事で北野児童館より資材を借り充実を図った。 9月の北野フェスへの協力。	B	学校との情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターや児童館との連携を図っている。また、学校の協力をいただき、空き教室や体育館を借用し行事を実施している。	B 学校空き教室を借り、活動空間の拡充、行事を開催。 12月の行事で学校体育館を借り、保護者参加型行事を開催。	B		A 学校とは、日常での児童の様子等の共有の他、保育活動場所拡充の為に定期的に空き教室を借用させていただいた。同小学校の給食調理業務も請け負っていることを活かし、夏休みに昼食提供を10日間実施した。近隣の児童館とは、地域のお祭りのお手伝いをしたり、行事の道具を借用したり、児童館の行事に参加させてもらったりした。
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか（施設運営の経費の節減が図られているか）	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム（H－EMS：ヒームス）」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B 職員間で、左記の読み合わせを行い、対策について検討を行った。	A	環境についての児童の理解に努めるため、近隣にある環境団体（クールセンター）を学童保育所で訪問し、次年度以降の事業連携について定期的に調整を図っている点を評価する。	B 近隣にある環境に関する活動団体を訪問し、事業連携を打診。	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。また近隣の環境団体との事業連携に向けた打合せに取り組んでいる。	B 近隣にある環境に関する活動団体を訪問し、事業連携の打ち合わせを実施。	B		A 児童が環境について理解を深められるよう、近隣にある「クールセンター八王子」と連携し、来年度実施する行事の打ち合わせを実施した。
事業計画に基づいて事業が行われているか（事業の達成目標が明確で、具体的な）	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】		A	運営1年目だが、既存の行事を実施しつつ季節に応じた様々な新しい企画を積極的に実施している。	B 概ね事業計画通り実施している。	A	計画どおり実施しているほか、猛暑で外遊びが制限されることから、映画鑑賞や遠足を実施し毎月行事の取り組みを報告書としてまとめている。また、本市が進めている、夏休み期間中の昼食提供事業では、他法人よりも長い期間である10日間を行い、法人の給食事業でのノウハウを活かした取り組みは今後にも期待できることを評価する。	B	B	事業計画通り実施している。	B	A	計画どおり実施しているほか、児童に人気のある行事を継続して実施するなど保育活動の拡大に取り組まれているまた、本市が進めている、夏休み期間中の昼食提供事業では、他法人よりも長い期間である10日間を行い、法人の給食事業でのノウハウを活かした取り組みを評価した。	A 年度事業計画以外にも前運営法人が実施していた児童に人気のある行事を継続して実施させていただき、行事の充実を図った。
		防災訓練等（地震、火災、不審者、交通ルール等）は事業計画どおり実施されているか		B	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B 概ね事業計画通り実施している。	B		B	B		B	B		B 消防、警察等の機関にも協力いただき、避難訓練の実施、研修を受講した。
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施錠付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B 適正に行っている。	B		B	B		B	B		B
		緊急（防火・防犯等）対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】										B	保険の加入は適切である。	B
			事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順（マニュアル）等を明確にし、体制が整えられているか 【マニュアル・事業計画書（事業計画）・事故報告書】	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B 事故発生時のフローを作成し職員に展開、研修を行った。	B		B	B		B	B		B
			事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか 【マニュアル・事業計画書（事業計画）・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B 実際に起きた事故について、職員間で検証を行い、再発防止策と安全対策の強化を行った。	B		B	B		B	B		B 事故報告書や日常共有ノートを使い、今年度に起きた事故について振り返りと来年度できる安全対策について話し合いを行った。

期末総合評価	B
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。 育成日誌等の帳票類も適切に記載されており、会計処理も適切であり、問題はない。 本施設は学校敷地内にあり、学校との連携を密に行い、定期的に学校内空き教室を借用し、保育活動場所の拡充を図っている。 運営1年目ながら関係機関や地域団体とも速やかな連携を図り、地域の人材を活かした行事にも取り組まれている。 今後も法人事業の強みを活かしつつ、保護者・学校・地域団体などとの良好な関係構築に取組み、設置趣旨に沿った効率的・効果的かつ安定的な学童保育所運営を期待する。